

令和4年度 予算の概要

予算総額36億8,305万4千円

令和4年度の一般会計予算は、31億4,310万円となり、令和3年度の当初予算と比較すると8,960万円 2.9%の増となりました。また、4つの特別会計予算額の合計は、5億3,995万4千円となり、各会計を合わせた予算総額が36億8,305万4千円となります。

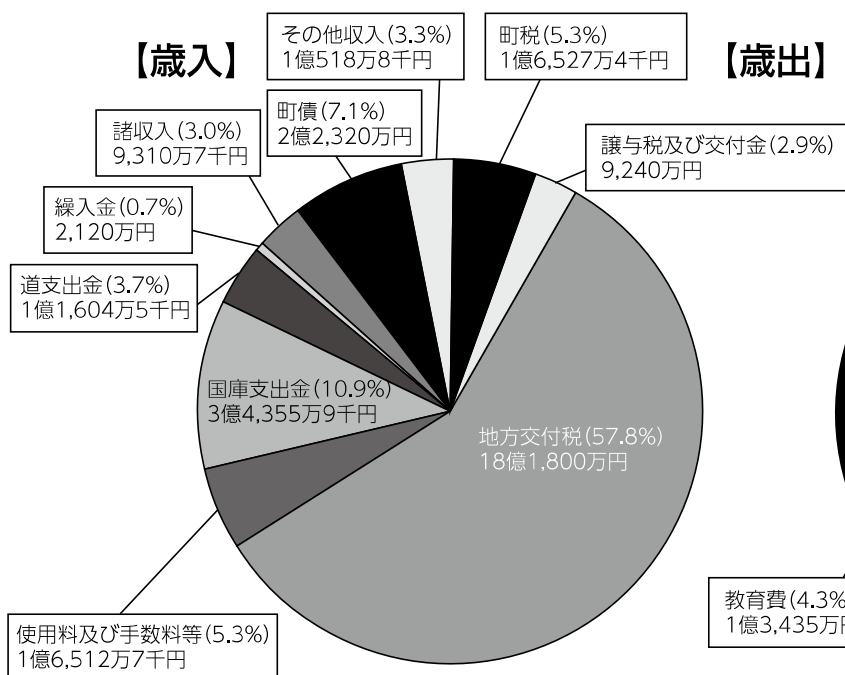
会 計 区 分		令和4年度当初予算額 (6月補正予算含む)	令和3年度当初予算額	比較(%)
一 般 会 計		31億4,310万円	30億5,350万円	2.9%
特 別 会 計	国民健康保険特別会計	8,261万3千円	7,517万8千円	9.9%
	後期高齢者医療特別会計	6,799万6千円	7,081万4千円	△4.0%
	下水道事業特別会計	1億4,519万6千円	1億4,082万4千円	3.1%
	水道事業会計	2億4,414万9千円	3億784万8千円	△20.7%
特 別 会 計 の 合 計		5億3,995万4千円	5億9,466万4千円	△9.2%
合 計		36億8,305万4千円	36億4,816万4千円	1.0%

一般会計

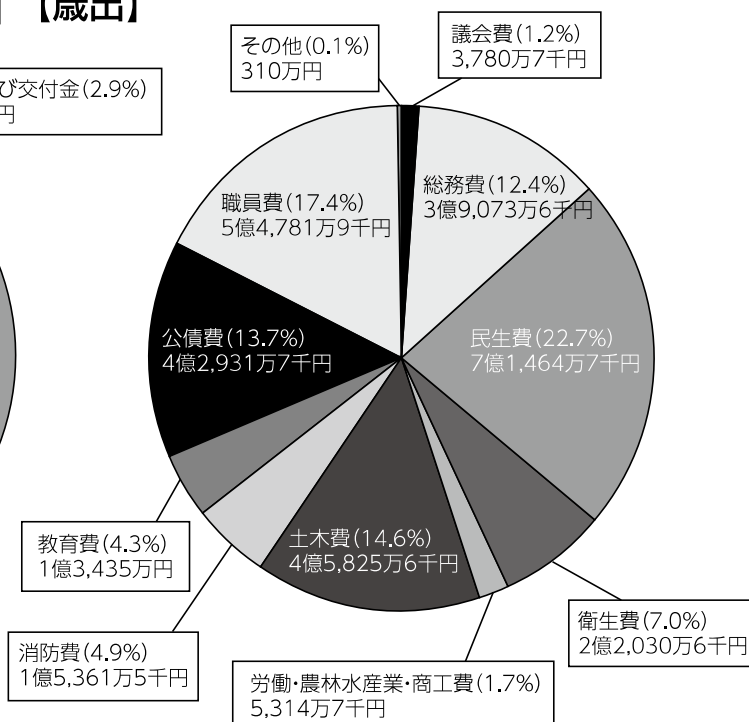
31億4,310万円

すべての世代が町の主人公として元気に充実した生活を送り、様々な場面で活躍することのできる施策をきめ細かく予算化し、ひとりでも多くの町民の希望や願いを実現できる町として、各種の支援を行うことのできる予算を作成しております。

【歳入】



【歳出】



令和4年度予算 主な事業内容

◆学校給食無償化事業

町内で小中学生を育てる子育て世代の経済的負担を軽減するため、昨年度までは半額助成としていた学校給食費を今年度から全額公費により助成し、無償化します。



◆第2期下鵜分譲地造成事業



第1期下鵜分譲地が残り1区画となったことから、新たに第2期下鵜分譲地として5区画を整備するため、用地の造成を行います。

◆デジタル弱者支援対策事業

誰もがデジタル機器やサービスを利用し、豊かな人生を享受できる社会の実現のため、スマートフォンの操作方法やサービスの利用方法について学習するスマートフォン講習会を開催します。



◆既設公営・改良住宅改善事業



定住促進のため、町営住宅の改善事業を行い、居住環境を整備します。

- ・公営・改良住宅修繕
- ・公営住宅等長寿命化改善事業(東鵜団地2棟30戸)
- ・公営住宅等除却事業(緑が丘団地S52 5棟20戸)
- ・住生活基本計画、長寿命化計画見直し(H27策定)
- ・鵜若葉改良住宅屋根外壁塗装工事(S55 4棟23戸)
- ・鵜団地屋根葺替(S54、55 3棟12戸)
- ・下鵜改良住宅浴室試験改修(1階 2戸)

◆ふるさと納税推進事業

健全な財政運営を図るため、ふるさと納税仲介サイトや町ホームページを利用した広報活動によるPR強化を図るとともに、PR用のパンフレットを新たに作成し、ふるさと納税を推進していきます。



◆有害鳥獣対策事業

近年目撃情報が増加している熊対策として、移動経路と推測される箇所への草刈りを実施し、出没防止を図ります。

また、エゾシカ対策として捕獲駆除のほか、忌避装置の設置等も検討し、アライグマ対策については、効果的な春期捕獲に重点を置き、箱罠の貸出を行います。